

平成 21 年 11 月 25 日

お客さまへ

呉 信用 金 庫
理事長 大年 健二

年末・年度末に向けての金融円滑化等への対応について

昨年来の厳しい経済環境の中、当金庫は従来に増して地域金融機関としての使命を果たすべく取引先の金融安定化を図っています。その一策として平成 20 年 11 月から取扱を開始している「資金繰り支援融資」（資金繰りが悪化した取引先中小企業に対し企業活動継続資金を供給するための融資）は、平成 21 年 10 月末までに 1,059 件、122 億円を実行いたしました。

また、返済条件の変更についても、事企業者のお客さまについては平成 20 年 12 月以降平成 21 年 10 月末までに 183 件、個人のお客さまの住宅ローンについては平成 21 年 3 月以降平成 21 年 10 月末までに 36 件対応しています。

これから年末・年度末に向けて雇用・所得環境の更なる悪化が予想され、「中小企業金融円滑化法案」の成立も見込まれる状況下、当金庫は信用金庫の使命である「地域経済の活性化支援」を率先して実行し、事企業活動や個人生活へのサポートを実現するため次の取組みに注力してまいります。

1. 中小企業金融円滑化への対応

（事企業者のお客さまには）

- （1） これまで行ってきた「資金繰り支援融資」を継続して取扱います。
- （2） 従来から事企業者様のご相談に対応してきた経営支援センターに、新たに専門の担当者 2 名を配置し、フリーダイヤル（0120-27-0043）による電話相談に対応するなど、返済条件の変更等に関するご相談に適切に対応いたします。
- （3） 10 月 15 日より事業資金としてもご利用いただけるフリーローン（商品名：「自由設計」）の取扱を開始したほか、11 月中旬からは年末資金向けの低利融資の取扱も開始いたしました。さらに今後は、12 月から個人事業者様向けのカードローン（商品名：「懐刀」）の取扱開始を予定しています。

（個人のお客さまには）

- （1） 住宅ローンご利用のお客様に対して、返済方法の見直しに関する相談受付のご案内を 8 月に送付すると共に、10 月 15 日から住宅ローンご利用のお客様を対象としたフリーローン（商品名：「フルハウス」）の取扱を開始いたしました。
- （2） お客様のライフサイクルに合致した資金ニーズに積極的に対応し、金融面

から生活をサポートいたします。特に、入学金や授業料、教育関連費用としてご利用いただける教育ローンの金利を引き下げて子育て支援を行います。

(営業店における相談体制の強化)

融資を取扱う全営業店に「融資相談窓口」を設置し、融資担当役席を専担者として事企業者および個人のお客さまの資金需要に関するご相談・アドバイスや、ご利用いただいている融資取引のご相談（返済条件の変更）に対応いたします。また、休日にはゆめランチ（本店営業部ゆめタウン呉出張所）でも対応し相談体制を強化いたします。

(本部における体制の整備)

当金庫における中小企業金融円滑化のための施策・態勢を検討・実施するため、代表理事、関連部署の本部長、GMをメンバーとした「中小企業金融円滑化対応委員会」を設置いたしました。

2. 個人のお客さまへの資産運用支援

- (1) お客様に金利メリットを享受していただく目的で取扱をしている「テレホンバンキング定期預金」の金利を11月10日からさらに引き上げました。
- (2) 11月17日から平成22年2月末まで、為替手数料と金利を優遇したオープン外貨定期預金を販売いたしております。
- (3) 11月20日から12月30日まで期間限定の特別定期預金（商品名：「Wでわくわくキャンペーン」）の取扱を開始いたしました。

以上